



小6の基本表現

指道アイデア

こんな風にやってみたら？

岐阜大学教育学部 准教授

瀧沢 広人



CONTENTS

1	バージョンアップ! 私のプロフィール・カード	4
2	なりきりインタビュー	6
3	日本を紹介しよう	8
4	私の理想の町	10
5	夏休みの思い出 TF クイズ	12
6	週末は何をしたの?	14
7	「あこがれの人」で紹介クイズ	16
8	小学校の思い出	18
9	夢集めゲーム	20
10	中学校でがんばりたいこと	22



小6の 英語授業づくり

～点ではなく、線で指導していく～

岐阜大学教育学部 准教授 瀧沢 広人

1 Small Talk のできる児童を育てる



文部科学省が提唱する Small Talk は、右の過程をたどります。

その目的は、「既習事項の定着を図る」ことと、「会話を継続させる方法を学ぶ」ことを示しています。

そこに、私はもう1つ、目的を足します。それは、「コミュニケーションを図ろうとする態度を育成する」という視点です。継続的な Small Talk の活動で、「コミュニケーションを図ろうとする態度」を計画的に育てていきたいと思っています。

① Teacher's Talk



② 児童同士の Small Talk (1回目)



③ 中間指導・中間評価



④ 児童同士の Small Talk (2回目)

2 児童は、帯活動で力をつけていく



私は基本的に、英語学力は**帯活動の中でつく**ものと思っています。なぜなら、英語は言語であり、言語習得には、ある程度の繰り返しを必要とするからです。その繰り返し学習の場が、帯活動になります。

Small Talk も同様で、授業冒頭の帯活動の中で意図的・継続的に指導を重ね、児童の「話す力」「コミュニケーションを図ろうとする態度」を育てていきたいと思っています。

後者の「コミュニケーションを図ろうとする態度」とは、例えば、「伝えたい!」という気持ちがあれば、自然と「ジェスチャー」が出ると思います。また、「声の大きさ」も、「伝えたい」という思いがあれば、相手に届く声で発することとします。

これは、聞く側の「コミュニケーションを図ろうとする態度」も同様です。相手の話を聞く際、「相手の目を見る」ことは、話し手への配慮となります。

また、話し手が話しやすいように相づちを打つことも、話し手への配慮となります。

さらに、話し手の発言を繰り返すことで、聞いた内容を確認することも、コミュニケーションを効果的に図ろうとする態度となります。

このように、「話すこと」の指導、「聞くこと」の指導は、非常に長い時間がかかります。だからこそ、帯活動で継続的に Small Talk を取り入れ、その中で少しずつ指導していくことが大切だと考えています。

3 今ある英語で伝える



英語を指導していると、多くの難しさを感じることがあります。

「先生、『思いやりがある』って何と言うのですか？」

「中学校に行って、『体力をつけたい』は、何と言うのですか？」

「『みんなを笑わせる』って、何て言うのですか？」

児童は、自分の考えを日本語と同じように英語でも言おうとします。その意欲は大切にしたいと思います。しかし、そのために難しい語彙や表現を使うことになり、最終的には、語彙にカタカナで読み方を書いたり、翻訳ツールで調べた表現をそのまま使ったりして、友だちに伝わりにくい英語になってしまうことがあります。

また、Small Talk をさせると、途中で言えることがなくなり、黙ってしまうこともあります。それらの要因は、**十分なインプットがない**ことにあるように思います。

小学生は、まだまだインプット量が少ないのです。インプットが少なければ、アウトプットには限界があります。まして、文法を体系的に学んでいないので、表現を自由に応用することも容易ではありません。

だからこそ、小学校では、「言いたいことを何でも英語で言うこと」よりも、「今までに学んだ表現を使って、相手に伝わるように工夫すること」を大切にしたいと思います。

小学生は、週2時間という限られた授業の中で学んでいます。例えば、あるテーマで4文、自分のことを英語で伝えることができれば、それは十分な成果です。そのような積み重ねが、中学校以降で語彙や文法を学び、さらに豊かに表現する力へつながっていくのだと思います。

4 授業とは何か？



国語教育の大家である野口芳宏氏は、授業について、至極単純、明解に述べられています。

—教師の理想があり、児童の実態がある。

—その児童の実態を教師の理想に近づけていく行為が、授業である。

教師には、育てたい児童の理想がなくてははいけません。

さらに、評価とは、その理想にどの程度近づいたかを見取る営みともいえます。

教師の理想を明確に持ち、日々の授業に臨みたいものです。

1

\バージョンアップ!／

私のプロフィール・カード

My name is ～.

時期 1 学期

ねらい 5年生で学習した内容を振り返る。

時間 25 分



Activityへのヒント



プロフィール・カードを使っての自己紹介は、5年生のPre Unitで扱いました。今回の目的は、それをバージョンアップさせることです。児童は1年間で「誕生日」「日課」「できること・特技」「行きたい国や場所」などを学習してきました。それらを取り入れ、5年生で作ったプロフィール・カードをバージョンアップさせましょう。



指導手順



1 教師のプロフィールを聞く

5 min

ワークシートを表裏印刷して、児童に配布します。表面には教師の名前を書き、似顔絵か写真を入れておきます。教師が自己紹介をするのを聞いて、児童は聞き取ったことを日本語で書いていきます。

T: How much do you know about me?

Please listen and write in Japanese.

T: Let's start!

My name is Hiroto Takizawa.

I like *natto* very much.

My favorite fruit is strawberries.

They are sweet.

I like cherry tomatoes.

They are juicy.

このように、情報を付け足しながら、自己紹介をしていきます。

なお、該当するものがない場合は、×を書きます。例えば、I don't have a pet. と言ったら、「飼っている動物」のところに「×」を書きます。

I like rice balls!



2 自分のプロフィールを書く

10 min

次は、児童が裏面のプロフィール・カードに書いていきます。絵で描けるところは絵で描かせ、そうでないところは文字で書かせます。該当しない場合は、×を書き入れます。

3 自己紹介する

10 min

プロフィール・カードを見せながら、4人1組のグループで自己紹介し合います。

発表する人は、立って発表します。

また、聞いている人は、次のような反応をしながら聞くように指導します。

- ① 繰り返す(確認や理解を示す)
- ② 相づちを打つ
(I see. Really? Me, too. など)
- ③ 感想を言う
(That's good. Nice. など)
- ④ 質問する

このような対話を継続する方法を5年生の時に指導しておくことが望ましいです。

Name 名前

This is Me!



My Favorites

Food
食べ物

Fruit
果物

Vegetable
野菜

Drink
飲み物

Birthday
たんじょう
誕生日

Favorite Subject
好きな教科

Wake-up time
きようじこく
起床時刻

:

Bedtime
しやうしん しこく
就寝時刻

:

What are you good at?
できること・特技

Where do you want to go?
行きたいところ

ほしいもの

スポーツ

飼っている動物

2

なりきりインタビュー

What's your favorite sport?

時期 1 学期

ねらい 相手をよく知るために質問する技術を身につける。

時間 15～20 分

Activityへのヒント

授業では、児童同士で、好きなスポーツや色、教科、得意なことなどを尋ね合う活動を行います。実際のことを話すのは意味のある活動となりますが、自分のことを伝える際、どうしても語彙は限定的になります。そこで、今回のアクティビティでは、さまざまな人物になりきって伝え合うことで、より多くの語彙に触れる機会を持たせます。

指導手順

1 やり方を理解する

5 min

右ページの情報カードを1枚ずつ切り離し、1人1枚配布します。カードは、少し大きめに印刷するとよいでしょう。

T: 皆さんは、今、配布した人物になりきって、初対面という設定で、会話をします。

T: 例えば、このようにカードを半分ぐらいに折って、顔の部分を見せながら会話しましょう。

ALT の Mike 先生とやってみますね。

T: Hello. I'm from Korea.
Where are you from?

ALT: I'm from Germany.

T: Germany. Nice country.
When's your birthday?

ALT: My birthday is May 3rd.
When's your birthday?

T: My birthday is June 10th.

I'm from France.
Where are you from?

I'm from India.



2 対話のポイントを理解する

1 min

やりとりの際、次のことができるよう伝えておきます。

- ① 繰り返したり、相づちを打ったりするなど、相手の話に反応する。
- ② 質問されたら、同じ内容を相手にも質問する。

3 〈場面・状況〉を理解し、活動する

10 min

次の場面を説明します。

T: さて、今、皆さんは、世界の国々の人たちが集まるパーティーに参加しています。

そこで、いろいろな人と出会います。

自由に動き、その人物になりきって、お互いのことを知るために質問したり、答えたりしましょう。

T: 出だしは、Hello. と言って始めましょう。

5人くらいの人とできるといいですね。

では、Stand up. Let's start.

教師も児童に交じって参加しましょう。

情報カード



出身国 かんこく 韓国
 誕生日 たんじょうび 6月10日
 好きな食べ物 バナナ
 飼っている動物 ウサギ
 特技 速く走る、ピアノ
 行きたい国 イギリス



出身国 フランス
 誕生日 たんじょうび 7月21日
 好きな食べ物 パン
 飼っている動物 犬
 特技 ダンス
 行きたい国 アメリカ



出身国 中国
 誕生日 たんじょうび 1月19日
 好きな食べ物 ラーメン
 飼っている動物 カメ
 特技 たつきめう 卓球
 行きたい国 フランス



出身国 インド
 誕生日 たんじょうび 8月22日
 好きな食べ物 カレー
 飼っている動物 鳥
 特技 日本語が話せる
 行きたい国 日本



出身国 アメリカ
 誕生日 たんじょうび 12月3日
 好きな食べ物 ケーキ
 飼っている動物 ×
 特技 バスケットボール
 行きたい国 ブラジル



出身国 ドイツ
 誕生日 たんじょうび 5月3日
 好きな食べ物 ソーセージ
 飼っている動物 ネコ
 特技 料理
 行きたい国 カナダ



出身国 ニュージーランド
 誕生日 たんじょうび 11月6日
 好きな食べ物 ハンバーグ
 飼っている動物 ×
 特技 サーフィン
 行きたい国 スペイン



出身国 メキシコ
 誕生日 たんじょうび 9月1日
 好きな食べ物 タコス
 飼っている動物 ヤギ
 特技 歌を歌う、ギター
 行きたい国 アメリカ



出身国 ブラジル
 誕生日 たんじょうび 7月23日
 好きな食べ物 たこ焼き
 飼っている動物 ×
 特技 サッカー、水泳
 行きたい国 かんこく 韓国

3

日本を紹介しよう

Welcome to Japan!

時期 1 学期

ねらい おすすめの場所を、その魅力とともに紹介する。

時間 20 分



Activityへのヒント



「日本の紹介」も、小学校英語の定番です。5年生では、「行きたい国」で外国を話題にしました。その時に用いた、You can see / eat / visit / enjoy ～.などを繰り返し活用することで、日本の魅力を伝えることができればよいでしょう。



指導手順



1

Step1

おすすめのことを考える

5 min

ワークシートを配布し、日本にはどんな魅力的な場所があるかのアイデアを膨らませます。

T: 日本のことをよく知らない外国の小学生に、日本のおすすめの場所を紹介するパンフレットを作成したいと思います。

おすすめしたい場所はどこですか？

S1: 京都。

T: いいね。（と言いながら、黒板に書く）
ほかには？

S2: 沖縄。

S3: 東京。

S4: 大阪。

T: 京都では、何がおすすめ？

S1: 神社や寺。

T: どうして？

S1: 日本の歴史が学べるから。

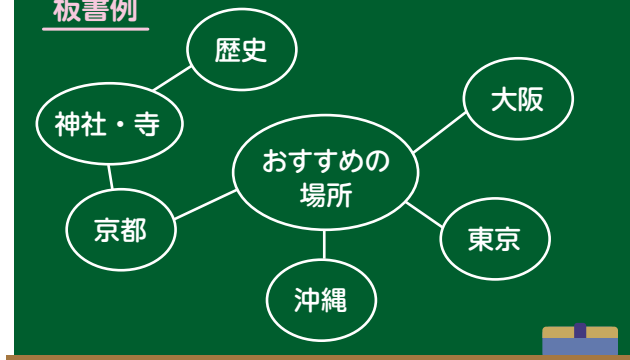
T: なるほどね。

このように、児童数名とやりとりをしながら、板書し、マインドマップの見本を見せます。

思考ツールを使って、
アイデアを広げましょう！



板書例



2

Step2

場所を選び、内容を考える

10 min

Step1 で考えた場所の中から1つを選び、そこでできることなどを書いていきます。

3

ペアの友だちに伝える

5 min

ワークシートを見せながら、口頭でおすすめのことを英語で伝えさせます。

T: ペアになって、自分が選んだおすすめのことを英語で伝えてみましょう。その後で、その場所の魅力がうまく伝わったかどうか、ペアの人の意見を聞いてみましょう。

日本のおすすめの場所を伝えよう！

Step1

日本のことをよく知らない外国の小学生に、日本のおすすめの場所をしょうかいするパンフレットを作成することになりました。マインドマップで自由にアイデアを練りましょう。

おすすめ
の場所

Step2

Step1 で考えたおすすめのところの中から1か所を選んで に地名を書き、みりよくが伝わるように、アイデアを整理しましょう。

できること

楽しめること

おすすめ
の場所

見どころ・良さ

その他

4

私の理想の町

This is my dream town.

時期 1 学期

ねらい 町に必要なものを考え、理想の町を提案する。

時間 25 分



Activityへのヒント



5年生「位置・場所」の単元で、病院 (hospital) や郵便局 (post office)、公園 (park) など、建物や場所の名前を学習しました。それらの語彙も活用しつつ、児童にとって、おもしろい発想で「私の理想の町」を発表させましょう。



指導手順



1 町にあるものを確認する

5 min

建物や場所の語彙を振り返りつつ、町にあるものを確認していきます。

T: What's this? (絵を見せる)

Ss: コンビニ / convenience store.

T: Good. This is a convenience store.

How about this? (絵を見せる)

Ss: Library.

T: Do you have any libraries?

Ss: Yes.

T: How many libraries?

Ss: Two.

T: Big library? Or small library?

Ss: Small.

T: Do you want a big library?

Ss: Yes.

このように、児童と対話しながら、遊園地や動物園、博物館、映画館、スタジアム、キャンプ場、スキー場、温泉、釣り堀、お城、スケートパークなど、児童が興味を持ちそうなものが町にあるかどうかを尋ね、欲しいと思う気持ちを高めましょう。

どんなものが、町にあるといいかニャ?



2 教師の理想の町を聞く

3 min

スライドを提示し、教師の理想の町を説明します。

T: This is my dream town.

Look. I have some mountains and a river. I can fish there.

This is an airport.

I can fly to many places.

This is an amusement park.

I can enjoy many attractions.

教師自らが突飛な発想を示すことが、児童の豊かな発想につながります。

3 理想の町を描く

10 min

ワークシートを配布し、児童はそこに理想の町を描きます。児童が描いている時、教師は机間指導し、絵を見ながら Is this a zoo? Do you want a zoo? などと、声をかけていきます。このことが、発表の布石になります。

4 グループで発表する

7 min

4人1組のグループをつくり、児童は1人ずつ「私の理想の町」を発表します。発表する時は、立って話すようにしましょう。

My Dream Town

5

夏休みの思い出 TF クイズ

How was your summer vacation?

時期 2学期

ねらい 過去形を用いて、体験を伝えることができる。

時間 20分



Activityへのヒント



スライドを作成し、夏休みの思い出を発表する活動です。ここでは、そのまま発表させるのではなく、クイズ形式で展開します。話した内容が正しければ「T」、間違っていれば「F」と答えさせることで、インタラクティブな発表会になります。



指導手順



1 教師の夏の思い出を語る

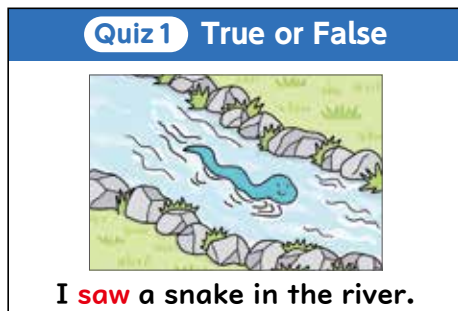


スライドで写真などを提示しながら、教師の夏の思い出を発表します。

T: Today, I'll give you ○×クイズ。
I'll talk about my memory in summer.
Please think that it is true, 本当の話か,
or false, 嘘か。

T: Look at this. (写真)
I enjoyed barbeque by the river.
I ate a lot.

T: Quiz 1.
I saw a snake in the river.
True or false?



Ss: True がどっちだったけ？

T: True が「正しい」。

T: OK. True? (児童、手を挙げる)
False? (児童、手を挙げる)

T: The answer is "True."

I saw a snake swimming in the river.

T: Then, Quiz 2.

I went to the snake and I caught it.
True or False. True?

T: The answer is "False."

But some people went to the snake and
caught it.

They barbequed the snake.

このように、ただ聞かせるだけでなく、TF クイズを
入れながら、教師の夏の思い出を語ります。

2

Step1

夏休みを振り返る



ワークシートを配布し、夏休みを振り返らせます。

3

Step2

発表内容を考える



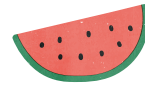
発表内容を考えさせます。

T: Step1 で振り返った夏休みの思い出の中
から、1 つでもいいし、2 つでもいいので、選
んで発表します。どのような流れで発表する
かを考えましょう。

その後、スライドを作成させ、発表会につなげます。



夏休みの思い出



Step1

どんな夏休みを過ごしましたか。ふり返ってみましょう。

夏休みの
思い出

Step2

発表の流れをつくりましょう。

6

週末は何をしたの？

What did you do last weekend?

時期 2学期

ねらい 過去の出来事を伝えることができる。

時間 25分



Activityへのヒント



週末の過ごし方を伝え合う活動です。過去形の使い方に慣れるよう継続的に行う活動にし、土日の宿題にするとよいでしょう。言語習得には繰り返しが必要なので、しばらくの間は継続して活動を繰り返しましょう。



指導手順



1 教師の週末を紹介する



スライドで写真などを提示しながら、教師の週末を紹介します。

T: Last Saturday, I went to AEON Mall.
I bought a bag. I gave it to my wife.
She was happy.

Last Saturday was her birthday.

T: Do you have any questions about my weekend?

S1: ケーキは食べたの？

T: Good question. Of course, we ate cake.
It was sweet and delicious.

2 児童の週末について尋ねる



教師の週末を紹介した後、児童数名に週末の出来事について尋ねます。

T: What did you do last weekend?

S1: I went to a soccer game.

T: Oh, did you play soccer?

S1: Yes.

T: Where did you go?

S1: I went to Nagara Stadium.

T: Did you win the game?

S1: Yes.

その後、話を振り返りながら、キーワードを板書したり、カードを貼ったりします。

T: S1 went to Nagara Stadium.

He played soccer.

板書例

went
played

3 児童同士で Small Talk を行う



週末の出来事について、ペアになり、児童同士で Small Talk をします。

S1: Hello. What did you do last weekend?

S2: My いとこ... came to my house.

S1: Great. What did you do?

S2: We made a cake.

S1: Nice. Was it delicious?

S2: Yes. How about you? ...

口頭で週末の出来事を伝え合った後、言えなかった語や表現について解決してもよいでしょう。

4 週末の出来事について書く



ワークシートを配布し、4文程度で週末の出来事を書かせます。



週末は何をしたの？



Name

Date :

Key Phrases

～を食べた	I ate ～.
-------	----------

おいしかった	It was delicious.
--------	-------------------

楽しかった	It was fun.
-------	-------------

～に行った	I went to ～.
-------	--------------

～を見た	I saw ～.
------	----------

～を買った	I bought ～.
-------	-------------

テレビで～を見た	I watched ～ on TV.
----------	--------------------

ゲームをした	I played computer games.
--------	--------------------------

～を作った	I made ～.
-------	-----------

ピアノをひいた	I played the piano.
---------	---------------------

まんがを読んだ	I read <i>manga</i> .
---------	-----------------------

サッカーをした	I played soccer.
---------	------------------

楽しい一日だった	I had a good day.
----------	-------------------

ワクワクした	It was exciting.
--------	------------------

7

「あこがれの人」で紹介クイズ

Who's your hero?

時期 2学期

ねらい 人を紹介することができる。

時間 20～25分



Activityへのヒント



「あこがれの人」では、5年生で学習した「性格や特徴」を表す語彙を繰り返し使います。最終的には、書いたものを廊下などに掲示し、児童同士で読み合う活動に発展させます。読む人がより興味を持つ内容になるよう、クイズ形式で作成させます。その際、読む相手が同級生であることを意識させ、難しい語彙や表現にはヒントをつけるなど、相手意識を持たせる工夫を促します。



指導手順



1 見本を見せる

3 min

教師の例を示し、活動への見通しを持たせます。

T: 今日は、「あこがれの人クイズ」をつくります。
さて、先生のあこがれの人は誰でしょう。
当ててみてくださいね。

T: This is my hero. He is very funny.
His talk can make people happy.
(上半身を隠した写真を見せる)
He is positive.
I like his positive thinking.
I like his words, “生きているだけで、丸儲け。”
So his daughter's name is Imaru.
He is good at fishing.
He is one of the most popular comedians in Japan.

S1: 明石家さんま!

T: Good. This is my hero. (写真)
I like him.

あこがれる理由や
自分の気持ちを
伝えましょう。



2 あこがれの人の紹介文を書く

20 min

ワークシートを配布します。同時に、教師が書いたものを見本として提示します。

This is my hero!

This is my hero.
He is funny.
He is a positive person.
I like his words, “生きているだけで、丸もうけ。”

あこがれの人の名前 Sanma Akashiya

枠には、あこがれの人の似顔絵を描いたり、写真を貼ったりします。また、最初の一文(うすい色の文字)は、なぞらせましょう。

実際に、廊下などに掲示する際は、あこがれの人の名前の上に白い紙を貼り、めくることができるようにしておくと、児童の関心が高まり、推測しながら読ませることができます。

This is my hero!



This is my hero.

あこがれの人の
名前

8

小学校の思い出

What's your favorite school memory?

時期 2学期

ねらい 外国の学校について、簡単な英語で伝える。

時間 30分



Activityへのヒント



卒業を前に、小学校での思い出を振り返ります。『Blue Sky』（啓林館）では、児童の学校生活を振り返ることに加え、Friends around the World や、Did you know? において外国の学校生活を紹介しています。探究的に外国の学校行事や学校生活を調べさせ、異文化をクラス内で共有したいと思います。



指導手順



1 学校行事を振り返る

3 min

この単元では、思い出に残る学校行事を伝え合うことを目標にしています。まず、児童の思い出に残る行事などについて Small Talk を行い、話題を共有します。

T: What's your favorite school memory?

S1: My favorite school memory is the school trip.

T: What's the best memory from the school trip?

S1: I went to Kamakura and Hakone.

Our group walked on Komachi Street.

We enjoyed eating sweets.

That's the best memory from the school trip.

2 外国の学校行事や学校生活を紹介する

4 min

外国の学校行事や学校生活について話題にします。

T: Look at this map. (地図)

There are many countries in the world.

There are many kinds of school events.

In New Zealand, they have the school disco on Friday evening.

They enjoy dancing.

In India, they have National Science Day on February 28th.

T: Today, we are going to learn about school events in the world.

3

Step1 外国の学校行事や学校生活について調べる

8 min

ワークシートを配布します。HPなどで外国の学校行事や学校生活について調べ、興味を持ったものを書き留めておくようにします。

4

Step2 外国の学校行事や学校生活について紹介文を書く

15 min

外国の学校行事や学校生活について、4文ほどの英文を書かせます。教師の見本を見せておくといよいでしょう。

プラスワン



清書用のワークシートを用意したり、調べたことについてスライドを作成させて後日発表させたりするなど、さまざまな展開が可能です。

School Life in the World

Step1

外国の学校では、どんな学校行事が行われていますか。
興味のある国を3つほど選んで、調べてみましょう。

国名	行事名	内容(どんなことをする?)

Step2

Step1 で調べた学校行事の中から1つを選び、かんたん簡単な英語でクラスのみんなにしょうかいしましょう。

Name

9

夢集めゲーム

Collect your dreams.

時期 3 学期

ねらい 就きたい職業について伝えることができる。

時間 15 分



Activityへのヒント



児童にとって将来の夢を描くことは、キャリア教育という観点からも、将来を生きていくうえで大事な指針となります。今は夢がなくても、将来のことを見据えて、現在地を考えることの意義があります。この単元では、就きたい職業とその理由の表現が基本表現となります。



指導手順



① 児童に就きたい職業を尋ねる



児童にどんな職業に就きたいかを尋ねます。

T: What do you want to be?

S1: I want to be a doctor.

T: Nice. How about you, S2?

What do you want to be?

S2: 動物を飼育する人。

T: Oh, a zookeeper.

S2: I want to be a zookeeper.

T: Do you like animals?

S2: Yes.

数名に尋ねた後、下のように板書し、基本表現を確認します。

板書例

What do you want to be?

I want to be a doctor.

基本表現を
確認しましょう。



② 夢集めゲームをする



右ページの職業カードを切り離し、1人5枚ずつ配布します。はじめに、【やり方】を説明します。

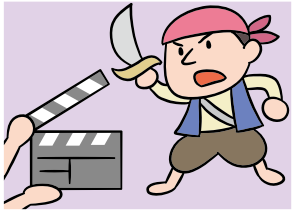
【やり方】

- ① カードの絵は、児童が将来就きたい職業であることを説明する。
- ② じゃんけんをして、勝った人は、What do you want to be? と尋ねる。
- ③ 負けた人は、I want to be a doctor, scientist, ... などと、持っているカードのすべての職業を言う。
- ④ 勝った人は、負けた人のカードの中から1枚選んで、I want to be a doctor. などと言う。
- ⑤ 負けた人は、言われたカードを相手に渡す。
- ⑥ できるだけ、多くの職業カードを集める。

約7～8分活動した後、児童は席に着き、何枚ゲットできたか数えます。

その後、持っているカードを机の上に並べ、全員立ちます。教師が職業を英語で言うと、児童はそのカードを裏返していきます。すべて裏返しになったら座ります。最後まで立っていた人が勝ちになります。

Collect your Dream



actor



teacher



police officer



comedian



soccer player



pilot



farmer



voice actor



scientist



fire fighter



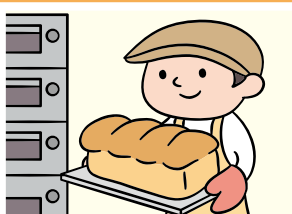
game creator



doctor



nurse



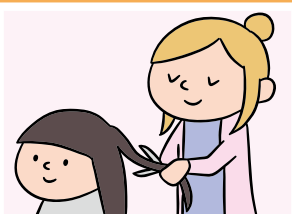
baker



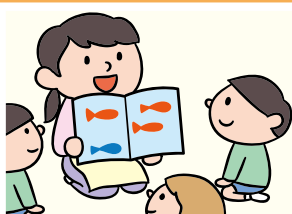
pastry chef



dentist



hairdresser



nursery school
teacher



vet



fashion
designer

10

中学校でがんばりたいこと

What do you want to do in junior high school?

時期 3学期

ねらい 中学校でがんばりたいことを伝え合う。

時間 25分



Activityへのヒント



卒業を前に、中学校でがんばりたいこと、やってみたいことなど「夢」について伝え合います。実現するかどうかは関係なく、誰もがワクワクするような「夢」を持つことが大切です。そのためには、教師自身が次年度に向けての「夢」にあふれている様子を見せることが大切です。



指導手順



1 Small Talk「教師の次年度の夢」

5 min

次年度の教師の「夢」を児童に話します。
スライドに、下のような「がんばりたいこと・やってみたいこと」を提示し、指示棒などで指しながら、かいつまんで伝えていきます。

	分野	がんばりたいこと・やってみたいこと
1	勉強 授業	・楽しい授業がしたい。 ・もっとすらすら話せるようになりたい。 ・韓国語を勉強したい。
2	学校生活 学校行事	・児童との会話をもっともっと増やしたい。 ・児童とともに、学校行事をより楽しみたい。
3	スポーツ 音楽 趣味	・キャンプに行きたい。 ・パン作りを楽しみたい。 ・花を育てたい。
4	その他 ●やりたいこと ●行きたい場所	・ウォーキングをして健康維持。 ・海外のディズニーランドに行きたい。 ・韓国に行きたい。

T: What do you want to do in junior high school?

I'll tell you about my dream for the next school year.

T: First, I want to give a fun English class next year.

I want to study English and I want to study Korean because I want to go to Korea next year.

2

Step1 中学校でがんばりたいことややってみたいことを考える

10 min

ワークシートを配布し、中学校で「がんばりたいこと・やってみたいこと」を、日本語で書かせます。

児童が書いている間、教師は机間指導し、「できるかどうかわからないけれど、やってみたいことや夢を、思いつくだけ書こう」とアドバイスします。

①～④のすべてを埋めなくても、1つでもやってみたいことがあればいいでしょう。書けたら、英語で何と言えいいのかを考えさせます。

3

Step2 英語で伝える

10 min

児童は教室を自由に歩き、友だちと「がんばりたいこと・やってみたいこと」を伝え合います。

S1: What do you want to do in junior high school?

S2: I want to do judo very hard.
I want to be a judo champion.
How about you?

S1: I want to play the guitar.

S2: That's nice.

中学校に行ったら or 中学生になったら

Step1

中学校に行ったら or 中学生になったら、がんばりたいことややってみたいことを書きましょう。

	分野	がんばりたいこと・やってみたいこと
①	勉強 授業	
②	学校生活 学校行事	
③	スポーツ 音楽 趣味	
④	その他 ●やりたいこと ●行きたい場所	

Step2

友だちはどんなことがしたいのか、インタビューしてみましょう。

友だちの名前	がんばりたいこと・やってみたいこと

特番授業 ① すごろくトーク

ぜひ
ご活用
ください！



特番授業 ① すごろくトーク

ねらい 基本表現が書かれた質問を読み、その質問に答えることができる。

準備 各グループに下記のものを配布する。

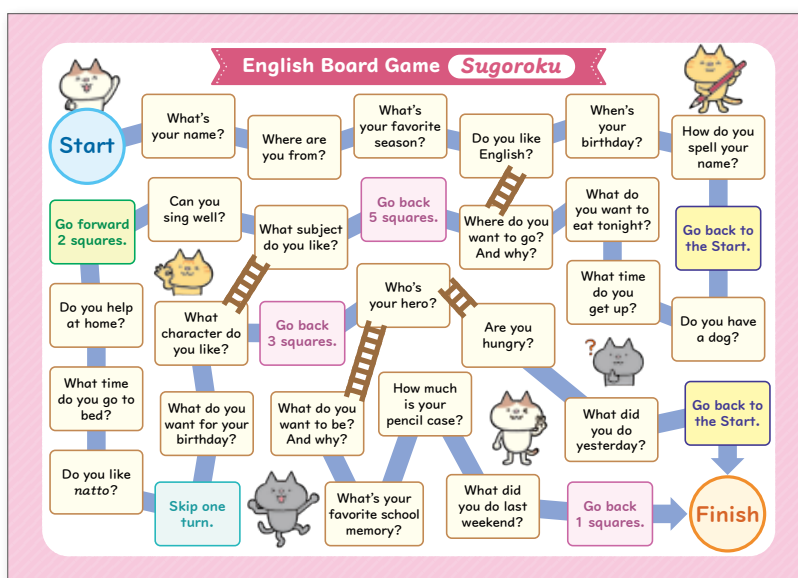
- サイコロ
- 右ページのすごろくシート (A3サイズに拡大コピーするとよい)

- やり方**
- ① 4人グループをつくる。
 - ② 消しゴムや鉛筆のキャップなどのコマ (piece) を **Start** に置く。
 - ③ 順番にサイコロを振り、出た目の数だけマスを進む。
 - ④ 止まったところの質問に答える。読めない場合は、グループのみんなに助けてもらう。
 - ⑤ 止まったところにはしごがあれば、質問に答えた後、そのはしごを渡ることができる。
(マスをスキップすることができる)
 - ⑥ ちょうど目の目が出た時だけ、ゴールすることができる。
多い場合は、その数ぶんのマスを戻る。

例 あと2マスでゴールする場合

5の目が出たら、「1、2」と2マス進んで **Finish** まで行った後、
「3、4、5」と3マス戻る。

いろいろな質問に
答えるうちに
会話する力が
身につきます！



友だちの答えも
楽しみだね！



小学6年で学習する 基本フレーズ集 ① ②

特番授業 ② サイコロトーク

ねらい 基本表現を用いて、与えられたテーマで2分間、会話を継続する。

準備 ① サイコロ用紙を配布し、サイコロを作らせる。(または教師が作成する)
② 4人グループをつくる。

やり方 ① 順番にサイコロを振り、出たトピックで会話をする。
② 2分間、話し続けることを目標に行う。

例 About you

S1 : Our topic is "About you."

I like summer.

What's your favorite season?

S2 : My favorite season is spring.

It's warm and nice.

S3 : My favorite season is fall.

Food is delicious.

S4 : Mountains are beautiful, too.

⋮

学習した表現を
活用できると
いいね！



小学6年で学習する 基本フレーズ集 ① ②

→ p.28~29

ねらい 小学6年で学習した基本表現を振り返り、日本語を見て英語で言える。

準備 ① ワークシート(p.28、p.29)を表裏で印刷する。
② ワークシートを児童に配布する。

やり方 ① ワークシートを見ながら、教師の後に続いて言う。
② ワークシートを真ん中で折り、日本語だけを見て、英語で言えるように練習する。
③ ペアになり、じゃんけんさせる。
④ じゃんけんに勝った人は日本語、負けた人は英語を言う。
⑤ 徐々に、ワークシートを見ないで言わせたり、答えの部分を自分のことに置き換えて言わせたりする。
⑥ 上記を帯活動として毎時間繰り返し、すらすら言えるように練習させる。

p.30~31も同様に
ご活用ください！



サイコロトーク

どの目が出るか
楽しみ♪



About
You

意外な話題が
飛び出して
もり上がるかも♪



Our Town

のりしろ

My Hero

のりしろ

Yesterday
or
Last
Weekend

のりしろ

Japan

のりしろ

School
Memory

のりしろ

いろいろな
テーマがあるので、
話しやすいね！



のりしろ



日本語

自己しょうかい

- 1 私は日本の大阪の出身です。
- 2 私は絵をかくことが得意です。
- 3 あなたの好きなスポーツは何ですか。
- 4 私の好きなスポーツは野球です。

日本のしょうかい

- 5 春には桜が楽しめます。
- 6 それは美しいです。
- 7 東京はよいところです。
- 8 東京タワーを見ることができます。
- 9 お見のがしなく。

自分たちの町

- 10 図書館があります。
- 11 たくさんの本を読むことができます。
- 12 何が私たちの町に必要ですか。
- 13 エレベーターが必要です。
- 14 簡単に移動することができます。

夏休み

- 15 夏休みはどうでしたか。
- 16 すばしかったです。
- 17 ビーチに行きました。
- 18 昨日は何をしましたか。
- 19 昨日はテニスをしました。
- 20 わくわくしました。

英語

self-introduction

- 1 I'm from Osaka, Japan.
- 2 I'm good at drawing.
- 3 What's your favorite sport?
- 4 My favorite sport is baseball.

about Japan

- 5 In spring, you can enjoy cherry blossoms.
- 6 They are beautiful.
- 7 Tokyo is a good place.
- 8 You can see Tokyo Tower.
- 9 Don't miss it.

our town

- 10 We have a library.
- 11 We can read many books.
- 12 What do we need in our town?
- 13 We need elevators.
- 14 We can move easily.

my summer vacation

- 15 How was your summer vacation?
- 16 It was great.
- 17 I went to the beach.
- 18 What did you do yesterday?
- 19 I played tennis yesterday.
- 20 It was exciting.



日本語

あこがれの人

- 21 こちらは私の母です。
- 22 彼女は医者です。
- 23 彼女はかしこいです。
- 24 彼は看護師です。
- 25 彼はたくさんの人を救いました。

学校生活の思い出

- 26 あなたのお気に入りの思い出は何ですか。
- 27 修学旅行です。
- 28 楽しかったです。
- 29 私のお気に入りの思い出は修学旅行です。
- 30 おみやげを買いました。

将来の夢

- 31 あなたは何になりたいですか。
- 32 私は獣医になりたいです。
- 33 なぜですか。
- 34 私は動物を救いたいです。

中学校生活

- 35 あなたは何部に入りたいですか。
- 36 私はサッカー部に入りたいです。
- 37 中学校では何がしたいですか。
- 38 私は一生けんめい英語を勉強したいです。

英語

my hero

- 21 This is my mother.
- 22 She's a doctor.
- 23 She's smart.
- 24 He's a nurse.
- 25 He saved many people.

school memories

- 26 What's your favorite memory?
- 27 It's the school trip.
- 28 It was fun.
- 29 My favorite memory is the school trip.
- 30 I bought souvenirs.

my dream

- 31 What do you want to be?
- 32 I want to be a vet.
- 33 Why?
- 34 I want to save animals.

junior high school life

- 35 What club do you want to join?
- 36 I want to join the soccer team.
- 37 What do you want to do in junior high school?
- 38 I want to study English hard.



日本語

- 1 元気？
元気だよ。
- 2 りんごはいくつ？
3つです。
- 3 牛乳は好きですか。
はい、好きです。/
いいえ、好きではありません。
- 4 私は牛乳が好きです。
- 5 私は牛乳が好きではありません。
- 6 どんなスポーツが好きですか。
私はサッカーが好きです。
- 7 これは何ですか。
メロンです。
- 8 あなたはエマですか。
はい、そうです。/ いいえ、ちがいます。
- 9 天気はどうですか。
晴れです。
- 10 トランプをしましょう。
はい、そうしましょう。
- 11 何曜日ですか。
金曜日です。
- 12 何時ですか。
8時30分です。
- 13 ペンを持っていますか。
はい、持っています。/
いいえ、持っていません。
- 14 何がほしいですか。
ペンがほしいです。
- 15 ここは私のお気に入りの場所です。

英語

- 1 How are you?
I'm fine.
- 2 How many apples?
Three apples.
- 3 Do you like milk?
Yes, I do. /
No, I don't.
- 4 I like milk.
- 5 I don't like milk.
- 6 What sport do you like?
I like soccer.
- 7 What's this?
It's a melon.
- 8 Are you Emma?
Yes, I am. / No, I'm not.
- 9 How's the weather?
It's sunny.
- 10 Let's play cards.
Yes, let's.
- 11 What day is it?
It's Friday.
- 12 What time is it?
It's 8:30.
- 13 Do you have a pen?
Yes, I do. /
No, I don't.
- 14 What do you want?
I want a pen.
- 15 This is my favorite place.



日本語

ほめる

- 1 いいね。
- 2 すごいね！
- 3 すばらしい！
- 4 いい考えだね。
- 5 やったね。

同意する

- 6 私も。
- 7 その通り。
- 8 私もそう思います。

はげます

- 9 気にしないで。
- 10 だいじょうぶだよ。
- 11 がんばれ！

おどろく

- 12 わあ！
- 13 そうなの？
- 14 信じられない！

わからないと伝える

- 15 なんて言ったの？
- 16 わかりません。

理解する・了解する

- 17 なるほど。
- 18 もちろん。

確かめる

- 19 あなたも？
- 20 本当ですか？
- 21 わかりましたか。

質問する

- 22 あなたはどう？

英語

praise

- 1 Good.
- 2 Great!
- 3 Wonderful!
- 4 Good idea.
- 5 You did it.

agreement

- 6 Me, too.
- 7 That's right.
- 8 I think so, too.

encouragement

- 9 Don't worry.
- 10 No problem.
- 11 Good luck!

surprise

- 12 Wow!
- 13 Really?
- 14 Unbelievable!

not understanding

- 15 Pardon?
- 16 I don't know.

understanding / response

- 17 I see.
- 18 Sure. / Of course.

confirmation

- 19 You, too?
- 20 Are you sure?
- 21 Do you understand?

question

- 22 How about you?



この教授用資料は弊社ＨＰよりダウンロードしていただくことが可能です。
ワークシートを印刷する際には、ぜひこちらをご活用ください。

小6の基本表現

指導アイデア

こんな風にやってみたら？



—— 知が啓く。——
啓林館

本社 〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3番25号

東京支社 〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目3番10号

北海道支社 〒060-0062 札幌市中央区南二条西9丁目1番2号 サンケン札幌ビル1階

東海支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目15番20号 ie丸の内ビルディング1階

広島支社 〒732-0052 広島市東区光町1丁目10番19号 日本生命広島光町ビル6階

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目5番6号 ハイヒルズビル5階

tel 06-6779-1531

tel 03-3814-2151

tel 011-271-2022

tel 052-231-0125

tel 082-261-7246

tel 092-725-6677

URL <https://www.shinko-keirin.co.jp>

令和8年8月

教授用資料